

Amazon ランキング

住宅を建てる時読むべき本外断熱部門

発売2週目にして **堂々1位**

早くも読んだ方からの感想が届きました！

私の周りでは「200年住宅」のような環境のことや住宅性能などを深く考慮されて建てられた家に住んでいる人は誰もいません。現在、大量の情報が溢れているこの世の中。インターネットを使えば大体の事を調べられますが書いてある事全てが本当の情報ではないことに注意しなければなりません。そして限界があります。更に業者に頼り過ぎると錯覚を起こしかねない。住宅を建てる際どうだったか、住み心地はどうかなどは業者に話してもらうより実際に体験した人にしかわからないものがあり、私のように周りにそのような人がいない人にとってこの本の情報はとても重要だと思います。

(横浜市 S様)

今年は異常気象と言われるほど暑いですが。驚いたことに祖母が家の中で熱中症になってしまいました。一回のリビングは冷房をつけているので涼しいですが、祖父母の部屋では冷房をつけると祖父が寒いと煩いらしく、寝るのもままならないとよく言っています。冷房である程度冷やしてから寝たとしても断熱が中途半端なせいかすぐに暑くなります。冬では暖房で部屋を暖めてもすぐに寒くなってしまいますし、電気代もかなりかかっています。自分が住んでいる家を通して改めて断熱材の大切さを感じています。

(横浜市 K様)

外断熱+レンガで建てた

200年
住宅で
よかった!

20年探し求めて、
ついに会った

「理想の家」

花田あゆみ

Hanada Ayumi



モデルハウスを見れば見るほど混乱する。
どの住宅会社を選べばいいかわからない。

いい家を求めて、出口のない迷路に入っていませんか？そんなあなたに贈る、最高の住まいを手に入れた主婦の家づくり奮闘記。

笑いあり、涙あり…。
「家づくり」に役立つ
情報も満載!

現代書林 定価1200円

中身をちよつと拝見！

最近のニューズは自宅の中で熱中症になり命を落とすと言う5年前では考えられない事が毎日報道されています
自宅で命を落とす事の無いよう
もう一度住まいの環境を考える時です



暑さにも寒さにも悩まない

この家に移り住んだのは6月中旬でしたから、引越して間もなく夏を体験することになりました。2階のリビングはオープンキッチンを含めて40平方メートルあり、隣接する和室とトイレとお風呂場をすべて開放すと72平方メートルの空間に広がります。

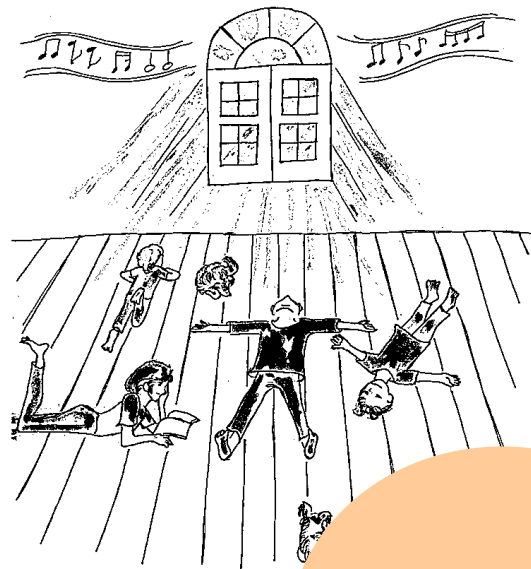
このすべての空間に、エアコンは三菱重工のSRK28TC1Wの小型タイプ1台です。これを26度に設定しておくだけで、リビング全体に十分な冷気が保たれました。そのうえ「家全体が魔法瓶のようだ」という謳い文句のとおり、はじき出された冷気が今度は家の中央にある階段を通って1階に降りていき、下の部屋も冷やすのです。子ども部屋と予備室は北向きなので、真昼の太陽をさえぎるカーテンさえ閉めておけば、ひんやりとした空気が保たれます。

本当に暑い時や寝る前などには少しだけ、それぞれの部屋のエアコンをつけておきます。就寝時に消して布団に入ると、その温度が翌朝まで保たれます。留守にする時も、ぎりぎり

異常ともいえる今年の夏の暑さ

200年住宅に住んでいる方はこのような生活をしています。

これからの厳しい環境の中、エネルギー消費に負担をかける事無く快適な空間を演出できる家が必要とされていきます。



文章だけでは伝わりにくい事も
絵がある事で理解が深まります。
もちろん筆者の手書き挿絵です

家は地

漫画だけ読んでも面白い！

建築に携わった社員の似顔絵や顔写真も掲載！

家の中の環境は健康に大きく影響します。若い時には感じない事でも歳を重ねると身にしみてきます。今はオーバースペックかな？と思う位に性能をあわせて計画すると将来的に良い結果を導けます。



りまで冷房で冷やしておき、カーテンを閉めて外出すると、帰ってきて玄関のドアを開けた時にひんやりした空気が漂ってきます。白レンガが光を反射するので、ある程度の熱を遮る効果が働いているのではないかとも思います。

冬を迎え、外気温が12〜13度の時でも、室内は平均19度でした。カーテンを開けて日中の太陽を存分に窓から室内に入れておくと、夕方の7時過ぎまで、人間の活動と照明とIHの熱だけで室内が19度、日によつては20度を超える温度を保っているのです。

12月も半ばに入り、日中の最高気温でも10度を切るという真冬日でも、1階の床暖房をつけていれば室内温度は20度を保っており、床暖房のない2階に上がっても17〜18度です。床暖房はタイマーで、明け方の4時には消えるように設定しています。

今まで住んでいた築35年の家屋では、朝起きると、まず誰が布団から這い出してストーブをつけるかのジャンケンから始まるぐらい、冷えは辛いものでした。布団の内外の気温差を感じず、何のためらいもなく朝の活動を始められるのは、とても快適です。

床暖房にもいくつか種類がありますが、我が家は蓄熱床暖房「癒しほつとパネル」を使っています。床だけが温まるのではなく、輻射熱で暖かい空気の層が足元に作られるのですが、本当に不思議です。床に触ると温かさを感じるものの、思っていたほど熱くは